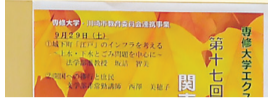


# 歴史を紐とく 関東を考える—近世～近代編— 多角的な視点で解く



17回目を迎えたエクステンションセンター主催の公開講座「歴史を紐とく 関東を考える—近世～近代編—」(全6回)が9月29日から生田キャンパスで始まった。専修大学・川崎市教育委員会連携事業。

文学部の教員らが昨年の古代～中世編に続き近世、近代の関東を多角的な視点で語る。初日は坂詰智美法学部准教授(日本法制史)と西澤美穂子(新宿区四谷)の写真や東京都水道歴史館(文京区)の資料を紹介しながら解き明かした。

学生時代にアルバイトで神田上水の遺跡発掘調査に携わり「江戸の生活環境がどんな法令や仕組みで守られていたのか興味を持った」と自身の研究テーマとの関わりを説明。「武士も町方も経済力に応じて維持管理費を徴収された」「ごみ収集は、やはり・すたりのない確実な仕事。安価で請け負う新規参入者が現れると、既存の業者は組合を結成して阻止した」など生活感あふれる話が多く、参加者は引き込まれていた。

西澤非常勤講師は「開国への移行と庶民」と題し、幕末に茨城県西部産の猿島茶の輸出を成功させた地元の豪農、中山元成の日記を紹介し、時代背景を語った。

ほかのテーマと講師

▽10月13日 「関東出身兵士の日清戦争体験」 従軍日記と手紙から読み解く。大谷正文学部教授、「多摩で生まれた50年をふりかえって」 新井勝純元同教授

▽10月20日 「カルテから読み解く地域医療の『近代化』」 廣川和花同准教授、「関東大震災と神奈川・東京」 田中正敬同教授

## クールジャパン探る

### 大学院公開講座 「日本文化と日本語」



大学院公開講座PART1「日本文化と日本語」が10月5日から始まった(26日まで、全4回)。5日は翻訳家で東京都中野区観光大使、クールジャパン・アンバサダーを務めるベンジャミン・ボアズさんが登壇。「欧米圏におけるポップカルチャーの受容」をテーマに講演。学生らが聴いたII写真。

流史を解説し、「漫画やゲームなど日本のサブカルチャーが世界に注目されている現在の状況は、19世紀に浮世絵が世界に衝撃を与えたのと同じ現象」と論じた。日本のクールジャパン戦略について、「クール(カッコイイ)は定義できないものだが、それは日本の文化に本質的に備わっている。『日本はこうだ』という日本人の視点で押し出す(押し出す)のではなく、『あなたにとっての日本とは』という外国人の視点でブルする(引っ張り出す)ことで、魅力が広がる」と話し、今後に向け「帰国子女など国際経験が豊かなヒューマンリソースを活用しなければならぬ」と結んだ。

文学部米村みゆきゼミの柿崎美歩さん(文3)は「あいまいだったクールジャパンという言葉の概念を整理することができた。日本の内側と外側という視点の変化によって、物事の見方が変わることが理解できた」と話した。

## 学食 国際色豊か

4月にリニューアルした生田キャンパスの学生食堂の生田会館1階とグリーントップで後期から国際色豊かな企画が始まり、人気を呼んでいる。世界各国の名物料理や、ご当地ラーメンフェアなど、バラエティ豊かな品と味を学生に提供。運営する東京ゲータリングは「工夫し利用者の期待に応えたい」と意気込む。生田会館はアジアメニューが中心、グリーントップは和洋折衷。通常メニューでも後期から新メニューが登場した。



生田会館 11月2日まで「ベトナムフェア」を展開中。米粉製の麺をさまざまな具とスープで味わう企画で、週替わり6種類(各500円)。あさりや蒸し鶏などに続き10月第3週は練りごまが濃厚な担々スープ、第4週はワンタン、最終週は肉みそ入りと飽きさせないラインアップだ。

## グリーントップ

10月中、世界料理メニューフェアを開催。海外旅行で行ってみたい国々の名物料理を取り上げた。ジャンバラヤ(アメリカ)、BBQグリルチキン(オーストラリア)などたっぷりのボリュームで空腹を満たしてくれる。10月後半は串焼き肉のスプラキ(ギリシャ)、ピビンバカルビ(韓国)が登場する。ほかに神田キャンパスで人気のインド人シェフによるカレーフェアも開催され話題を呼んだ。

# 秋の公開講座・イベント情報

受講無料  
開催日 時間 場所 講師  
問い合わせ Eメールアドレス

**自然科学研究所公開講演会**  
「統計解析の実際  
～理論から実データ解析まで～」  
日 10月27日(日)  
時 13時30分～16時  
場 生田キャンパスラーニングスタジオ211  
講 西山貴弘経営学部准教授▽村上秀俊東京理科大学理学部准教授  
※申し込み不要  
問 自然科学研究所 ☎044-911-0588

**法学研究所・法学部共催**  
学生と市民のための公開講座  
2016年度から開講している「現場からの法律学・政治学」第3シリーズ(全3回)。各テーマに沿って報告者と本学教員が論じ合う。  
日 ①10月27日(日) 国際法・国際政治の現場から  
②11月10日(日) 刑事法・刑事政策の現場から  
③12月8日(日) 地方行政の現場から  
時 14時～16時  
場 ①②神田キャンパス209教室  
③神田キャンパス542教室  
問 法学研究所事務局 ☎houken@isc.senshu-u.ac.jp

**大学院経済学研究科政策科学シンポジウム**  
「日本の財政の行方  
—破綻は避けられるか—」  
日 10月30日(火)  
時 14時30分～18時  
場 神田キャンパス731教室  
【基調講演】 田近栄治名城大学特任教授  
【パネルディスカッション】 小黒一正法政大  
学経済学部教授▽原田博夫本学大学院経済学  
研究科教授▽鈴木将寛同教授

※要申し込み(HPにフォーム有)  
問 大学院事務局(生田) ☎044-911-1271  
(神田) ☎03-3265-6568

**大学院公開講座PART2**  
「日本経済：目先の安定と将来の不安」  
日 ①11月9日(金) 湯元健治日本総合研究所  
副理事長/客員教授  
②11月16日(金) 田中隆之本学大学院  
経済学研究科教授  
③11月30日(金) 櫻井宏二郎同教授  
④12月7日(金) 中村吉明同教授  
時 18時30分～20時  
場 神田キャンパス731教室  
※要申し込み(HPにフォーム有)。1回のみ受講も可能  
問 大学院事務局(神田) ☎03-3265-6568

**第169回国際交流特別講演会**  
「やさしい英語による経済学講座」  
スティーン・リム経済学部海外客員教授  
(ニュージーランド、ワイカト大学)による  
5回講演。  
日 ①11月10日(日) ②17日(日) ③24日(日)  
④12月1日(日) ⑤15日(日)  
時 10時～11時30分  
場 生田キャンパス511教室(予定)  
※要申し込み(HPにフォーム有)  
問 国際交流事務局 ☎044-911-1250  
☎iaffairs@acc.senshu-u.ac.jp

**情報科学研究所公開講座**  
「IT×ものづくり入門～コンピュータを使  
って仕事を体験してみよう!!」  
日 11月3日(日)  
時 13時～16時  
場 生田キャンパス9号館4階  
【対象】 小学校高学年以上(小学生は保護者  
同伴)  
※先着30人。事前登録制  
(https://goo.gl/NUixB7)  
10月18日締め切り。  
問 情報科学研究所「公開  
講座」係  
☎koukai-kouza@isc.senshu-u.ac.jp

**社会知性開発研究センター/古代東ユーラシ  
ア研究センター第2回シンポジウム**  
「東ユーラシア地域論の現在  
—交流・交易からみた北と南—」  
日 11月17日(日)  
時 10時30分～17時30分  
場 神田キャンパス302教室  
講 新津健一郎氏(東京大学大学院博士課程)  
▽菊池百里子氏(人間文化研究機構総合情報  
発信センター研究員)▽菱島崇紀氏(北海道  
大学アイヌ・先住民研究センター准教授)▽  
高橋昌明氏(神戸大学名誉教授)  
※要申し込み(HPにフォーム有)  
問 社会知性開発研究センター事務局  
☎044-911-1347  
☎socio@acc.senshu-u.ac.jp

**多摩区3大学コンサート**  
～水と緑と学びのまち～  
専修大学(混成合唱団カッパコーラス部)、  
日本女子大学(しゅわクローレ)、明治大学  
(Wind Orchestra)の3団体が出演。  
日 11月17日(日)  
時 13時40分～

場 川崎市多摩市民館ホール  
問 多摩区役所企画課 ☎044-935-3147

**専修大学・小田急財団講演会**  
「小田急沿線の近現代史  
～なぜ駅はそこに作られたか～」  
生田キャンパス開設70周年を記念して行わ  
れる講演会。11月9日～28日には、サテ  
ライトキャンパスで特別展示「『学びのまち』  
多摩区の源流をたずねて—小田急線の開通と  
生田界隈の変容—」を開催。  
日 11月23日(金・祝)  
時 14時～15時30分  
場 生田キャンパス(教室未定)  
講 永江雅和経済学部教授  
※定員150人。要申し込み( http://www.odak  
yu-zaidan.or.jp/event/modern\_history/ )。  
10月20日締め切り  
問 公益財団法人小田急財団 ☎03-3349-2473

**第1回学芸員課程セミナー**  
「博物館、学芸員のしごと」  
学芸員課程が展開されて30年の節目を記念  
して、セミナーを実施。講演のほか、今年度  
の受講生が展示実習の成果を公開する。  
日 12月15日(日)  
時 13時20分～17時  
場 生田キャンパスラーニングシアター 201  
講 竹内智晴氏(石岡市教育委員会文化振興  
課)▽細川海里氏(メトロ文化財団地下鉄博  
物館)▽高木結美氏(国立文化財機構・文化  
財活用センター)  
※要申し込み(HPにフォーム有)。12月10  
日締め切り  
問 教務課資格課程係  
☎skyomu@acc.senshu-u.ac.jp